

三重県議会議員・防災士

HIROSHI YAMAZAKI

# 山崎ひろし

声と力に!!  
行動力!!

# 県政レポート



発行：山崎ひろし事務所

〒510-8037 三重県四日市市垂坂町883-5 TEL 059-333-3206 FAX 059-333-3206  
〒510-0886 三重県四日市市日永東3-8-19 株式会社ヤマザキ 2F事務所内

現在の役職

- 防災県土整備企業常任委員会
- 豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会(委員長)

## 豊かで美しい 三重の海づくり調査特別委員会

### 県内視察

令和7年8月25日、県内の漁業の現場にて視察研修をさせていただきました。

鳥羽磯部漁業協同組合様から、三倍体カキの種苗生産・養殖への活用の現状と海藻を食べる「植食性魚類」であるアイゴの生態の変化が磯焼けの要因の一つとなる中、アイゴをおいしく食べる取組を進めるなど、環境変化に適応するための取組を進めておられます。併せて「トロさわら」のブランド基準をマニュアル化し漁業から販売まで徹底したブランド管理の取組をされていることをお聞きすることができました。

三重県水産研究所様から、ここ2年の猛暑による高水温傾向に起因したヒトエグサ(青さのり)の種が網につく期間のずれによる、天然採苗を失敗する漁業者の増加を受けて、ヒトエグサ養殖の採苗・育苗技術の高度化にかかる試験研究を行っておられます。その取組によって、ヒトエグサ養殖の安定生産や生産量の向上につながっているというご説明をお聞きました。

また、三重県漁業協同組合連合会、伊勢湾漁業協同組合様から伊勢市二見町今一色にある高城浜にて、冬季の伊勢湾にて基幹漁業である黒ノリ養殖業について、近年の栄養塩不足による色落ち被害が深刻化している現状の説明を受けました。貧栄養に伴う色落ち被害対策として、施肥の試験実施を行っており、色落ち予防、軽減に向けた取組を県から受託を受けて、実施している内容を視察させていただきました。



## 防災県土整備企業 常任委員会

### 県内視察

令和7年7月29日、松岡建設株式会社様及び伊賀地域消防指令センターを視察させていただきました。

松岡建設株式会社様では、「女性活躍推進」、「生産性向上」に資する取り組みについて調査しました。地域に不可欠な存在である地域建設業として建設業の魅力の発信、労働環境の改善、育児・介護休業の推進、社員家族を含む福利厚生など多岐にわたる取組を行っておられます。同時に建設DXを導入し、現場でのスマートフォン活用やデータ連携などのクラウドベースのデジタル技術の活用、ドローンによる事前測量など、業務を大幅に効率化されている現状を説明いただきました。

また、伊賀地域消防指令センターでは、伊賀市内と名張市内からの119番をすべて受付けており、消防通信指令業務の共同運用を行っておられます。通報者が撮影した映像がリアルタイムで送信されて、現場と一体感を持った応急処置の指導が可能になったシステムを体験いたしました。

令和7年8月4日、大紀町錦地区の津波避難タワー(1998年建築)と高台移転事業について視察しました。大紀町では、高齢者等災害避難困難者を対象とした高台移転の計画が進んでおり、国の防災集団移転事業の基準緩和の必要性について強く感じました。紀北町紀伊長島地区では、防災機能強化で災害時における緊急輸送道路となる国道422号の下地トンネル工事現場で、その進捗や事業効果について説明を受けました。



# 豊かで美しい 三重の海づくり調査特別委員会

## 県外視察

令和7年8月21日から22日にかけて、兵庫県漁業協同組合連合会様を視察させていただきました。

豊かな海を取り戻すために海底耕耘、有機肥料を直接投入するなどの取り組みや海域の浮遊・堆積ゴミの除去及び二枚貝の放流など多方面での海域を守る活動を視察しました。

また、兵庫県庁にて豊かな海づくりのためのさまざまな取り組みを調査いたしました。

その後に相生市及び阪南市にて、アマモンの移植にて相生湾を再生させる活動をしている相生市、特定非営利法人大阪湾沿岸域環境創造研究センターを視察・調査いたしました。



# 防災県土整備企業 常任委員会

## 県外視察

令和7年9月2日、熊本県防災センターを視察させていただきました。

防災センターは、災害時には国や被災県と連携した被害情報の収集、広域避難者の受入や支援物資の提供などの総合調整を行う指令拠点としての役割を担っているほか、庁舎1階には、過去に熊本で発生した災害の経験から得た教訓や災害対策対応のノウハウを学ぶ事が出来る「展示・学習室」もあり、これら防災センターの役割について調査しました。

また、9月3日には、熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センターにて松村政秀教授より「くまもと水循環・減災研究教育センターについて」「安全かつ維持管理しやすい橋梁構造物の設計・建設について」の説明を受け、同センターの減災型社会システム(災害に柔軟かつ迅速に対応可能な減災型社会の実現)を目指した研究・教育の取り組みについての調査を行いました。



① ドリームオーシャンスタジアム 熱中症対策  
2025年8月9日(土)



② 第1回藤波朱理杯 少年レスリング大会  
2025年8月30日(土)



③ 内部小学校体育館にて 秋祭り  
2025年8月30日(土)



④ 熊本大学水環境・減災研究教育センター  
2025年9月3日(水)



⑤ 議会会派北海道視察  
2025年9月11日(木)



⑥ 伊勢湾再生 黒海苔養殖  
2025年9月19日(金)



⑦ 兵庫県県庁「里海づくり」  
2025年9月19日(金)



⑧ 大阪・関西万博 「三重のお祭り」  
2025年9月22日(月)



⑨ みえのスポーツフォーラム 2025  
2025年10月13日(月)



⑩ 日台交流サミット  
2025年11月4日(火)



⑪ 明治生命館視察  
2025年11月5日(水)



⑫ 豊かな海づくり大会  
2025年11月9日(日)



⑬ 沖縄慰霊祭  
2025年11月17日(月)



⑭ 三重テラス 「わたらい茶」イベント  
2025年11月22日(土)



⑮ 三重県議会ハイライト紹介  
2025年11月25日(火)



⑯ いちばの朝一  
2025年12月3日(水)



⑰ 羽津地区防災訓練  
2025年12月3日(水)

## 三重県議会での経歴

2021

- 常任委員会
- 防災県土整備企業常任委員会 委員長
- 特別委員会
- 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 副委員長
- 広聴広報会議 委員

2022

- 常任委員会
- 環境生活農林水産常任委員会 副委員長
- 特別委員会
- 広聴広報会議 委員

2023

- 常任委員会
- 環境生活農林水産常任委員会 委員長
- 四日市港管理組合議会 議員

2024

- 監査委員
- 常任委員会
- 総務地域連携交通委員会

2025

- 常任委員会
- 防災県土整備企業常任委員会
- 特別委員会
- 豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会 委員長



防災みえ.jp (<https://www.bosaimie.jp/>) にて災害状況がご覧になれます。

発行／山崎ひろし事務所 TEL・FAX 059-333-3206 mail h-yamazaki@yamafen.jp

お気軽にメール・FAXお待ちしております!

お知らせ

山崎博! 県政報告会は、ホームページ・案内チラシにて連絡報告させていただきます。

山崎ひろし 公式ホームページ  
<https://yamazakihiroshi.jp>

